

政策目標 4**個性が輝く高等教育の振興****【概要】**

知的基盤社会が一層進展するこれからの時代において、我が国が持続可能で活力ある発展を続けていくために、大学等の教育研究を支える基盤を強化しつつ、特色ある発展に向けた取組を支援することなどによって、教育研究の質の向上・保証や国際化を推進する。

【主管課（課長名）】

高等教育局高等教育企画課（森 晃憲）、大臣官房文教施設企画部計画課（平井 明成）

【評価】

グローバル化や少子高齢化等が著しく進展する中、高等教育機関には、幅広い教養や高い専門性を備え、社会の変化に対応するための基礎的な力を有し、将来に活路を見いだす原動力となる人材や、新たな価値を創出するイノベーション人材、世界を舞台に活躍するグローバル人材の育成が求められている。また、政府の教育再生実行会議等では、大学改革や人材育成に係る様々な議論が進められている。

このような状況を踏まえ、新たな施策の展開や継続的な施策の推進により、大学等における教育研究の質の向上や国際化については、大学の学士課程を中心とした教育内容・方法等の改善・充実や、体系的・一貫性のある大学院教育の確立、国際的に活躍できる人材の育成等に向けた取組が進められている。また、大学などにおける教育研究基盤の整備については、国立大学法人等施設を計画的・重点的に整備した結果、安全な教育研究環境の確保を図るとともに、卓越した教育研究拠点の形成等に寄与している。なお、施策の企画・立案に当たっては、各種統計調査の結果や海外の情報等を活用することにより、効果や効率を高めている。

以上のことを総合的に勘案し、本政策目標はおおむね達成された。

【設定されている施策目標】

施策目標 4-1 大学などにおける教育研究の質の向上（モニタリング）

施策目標 4-2 大学などにおける教育研究基盤の整備